

# ブドウ「ルビーロマン」における休眠打破剤および芽傷の効果

## 1 背景・目的

ブドウ「ルビーロマン」の発芽向上を目的として、休眠打破剤、および芽傷の効果を検討する。

## 2 技術のポイント

- (1) 休眠打破剤（シアナミド液剤 13.0%）の 15 倍と 20 倍の散布で、発芽を促進することができる。発芽率 80% に達する時期は、無処理に比較して 11～12 日程度早まる（図 1）。
- (2) 芽傷により発芽率が向上する。休眠打破剤と芽傷を併用すると、高い発芽率での発芽促進効果が得られる（図 2～4）。

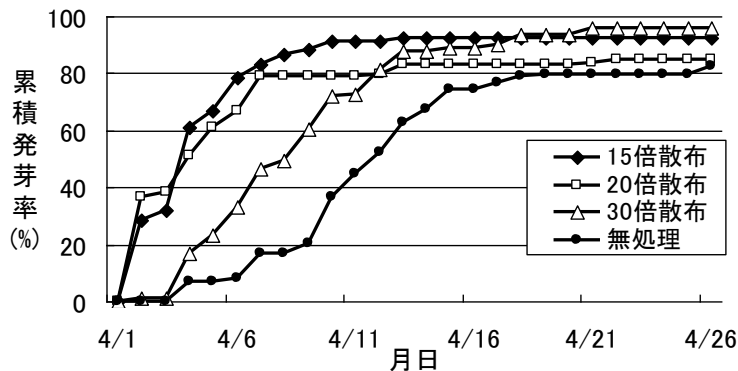


図1 休眠打破剤(12/10処理)の濃度と発芽促進効果



図3 芽傷欠による付傷

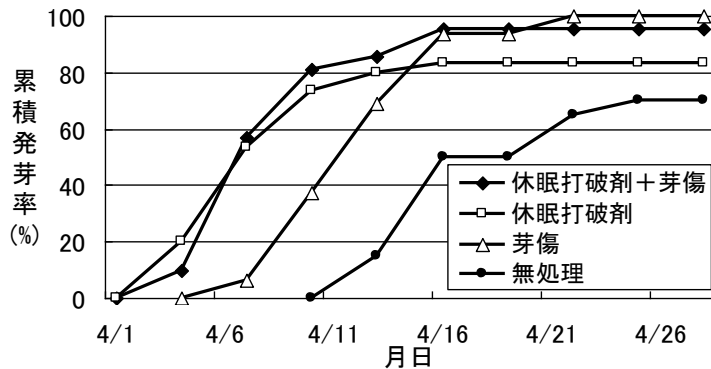


図2 休眠打破剤(12/12処理)と芽傷(3/27処理)の効果

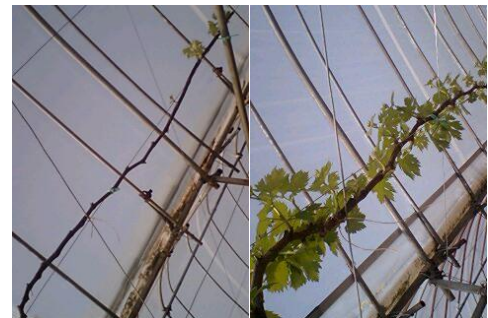


図4 無芽傷(左)と芽傷による発芽の差異

## 3 成果の活用と留意点

- (1) 休眠打破剤を用いた場合、開放作型では霜対策を講ずる。
- (2) 休眠打破剤だけでも 80% 程度の発芽率は確保できるが、樹形形成のため芽の出にくい部位に発芽させたい場合は芽傷処理を行うと良い。
- (3) 11 月下旬から 12 月にかけての天候不順の時期に休眠打破剤を処理できなかった場合、芽傷処理単独でも高い発芽率が確保できる。ただし発芽促進効果は休眠打破剤にやや劣る。

問合先：砂丘地農試 TEL 076-283-0073  
 担当者：森川千春・藤田良和・中野眞一